

平成20年度 雲南広域連合

当初予算の概要

介護保険特別会計

当初予算額は6,470,508千円で、前年度当初予算と比べて152,887千円(対前年度比2.42%)の増額となりました。

○前年度と比べて増額となった主な理由

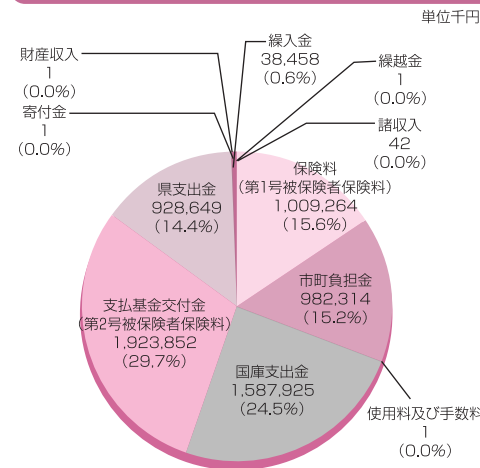
- ・高齢者人口や要介護認定者数の増加により、保険給付費を増額したため(対前年度比1.36%、81,521千円の増)。
- ・地域支援事業に要する費用を制度に則り平成20年度給付費見込額の3%としたため。(対前年度比34.93%、47,620千円の増)



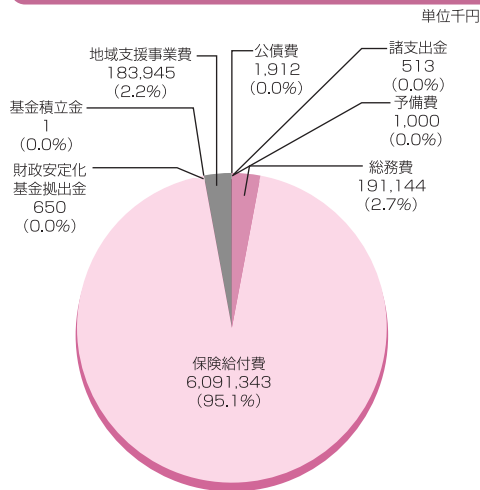
○主な使いみち

- ・保険給付費……………6,091,343千円
要支援・要介護者が受ける居宅サービスや施設サービス費用などのうち、広域連合が負担する費用です。
- ・地域支援事業費……………183,945千円
地域支援事業(介護予防事業、包括的支援事業、任意事業)を実施するための費用です。
- ・総務管理費……………130,061千円
介護システムの維持管理にかかる費用や人件費などの費用です。
- ・徴収費……………4,879千円
保険料の賦課徴収や滞納処分を行うための費用です。
- ・介護認定審査会費……………52,080千円
認定調査、主治医意見書作成、認定審査会実施のための費用です。
- ・趣旨普及費……………634千円
介護保険制度の仕組みやサービスの利用促進などをお知らせするための費用です。
- ・事業計画審議会費……………3,490千円
介護保険の実施状況を点検し、必要な対策を検討する審議会等を運営するための費用です。
また20年度は、第4期事業計画策定に係る費用を計上しています。

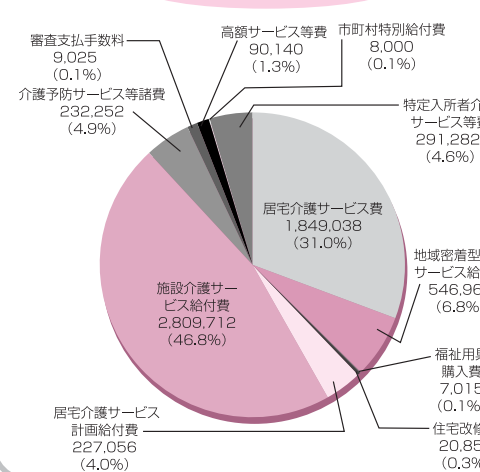
介護保険特別会計歳入



介護保険特別会計歳出



保険給付費の内訳



一般会計

当初予算額は62,707千円で、前年度当初予算と比べて10,131千円(対前年度比▲13.9%)の減額となりました。

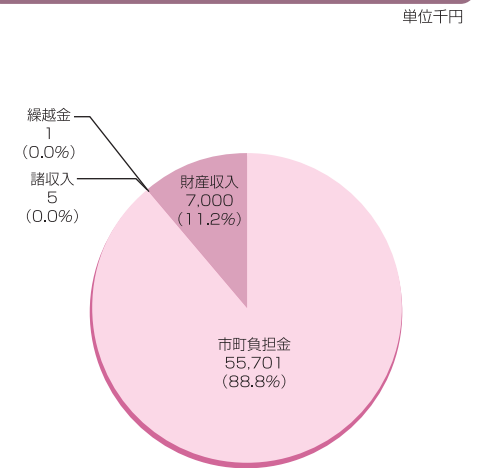
○前年度と比べて減額となった主な理由

- ・地域振興事業に関わる観光・特産品振興事業を減額したため。
- ・庁舎管理、公用車管理等にかかる経費節減を行ったため。

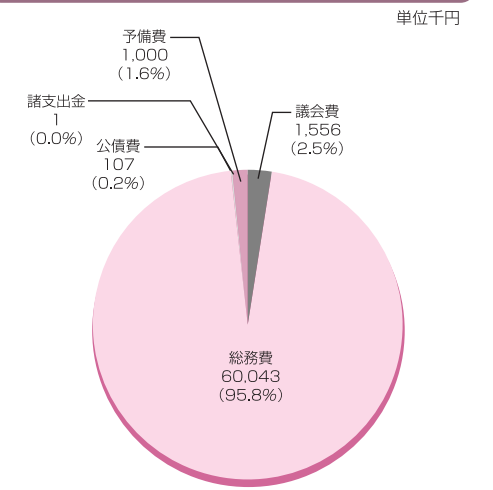
○主な使いみち

- ・雲南ブランド物産展事業……………1,547千円
定期的に広島市内のデパート、スーパー等を活用し、雲南産品の物産展を開催することにより雲南ブランドの浸透を図ります。また今年度は将来にわたって恒常的に雲南産品が流れる仕組みづくりや出店事業者の自立した物産販売活動ができるような環境づくりを進めます。
- ・雲南地域情報発信フェアの開催……………1,563千円
雲南地域に最も近い大都市広島市で、雲南地域の認知度の向上と誘客促進を目的とし、様々なジャンルの情報発信を行ないます。
- ・メディアミックスによる情報発信事業……………2,875千円
行楽シーズンに合わせてテーマを絞った雲南地域の魅力や観光・イベント情報、バスツアー企画、物産展の開催など、リビング誌や情報誌、テレビ、ラジオ等を活用して複合的、集中的に情報発信します。
- ・観光客誘致事業……………845千円
雲南地域への広島からの団体客誘客を図るため、雲南地域の魅力を組み入れた手づくりバスツアーを企画実行し、また継続的に旅行代理店等へ提案します。さらに昨年度も行なった、個人の方が雲南地域を巡り歩く企画を実施し、誘客や地域内の活性化を図ります。
- ・在広ふるさと応援団づくり事業……………521千円
昨年度から募集・登録している広島県在住の応援団に、引き続き雲南地域の観光物産・イベント情報を提供し、PRしていただくほか各種フェア等で応援いただき雲南地域の魅力を広めていきます。
- ・地元ふるさと応援団づくり事業……………426千円
昨年度養成した地元ふるさと応援団の方々に、観光ガイドとして協力いただきながら、更なるガイド技術の習得、レベルアップを図り観光客受け入れ体制の整備構築を進めます。
- ・人づくり研修事業……………1,298千円
雲南地域の次代を担う青少年の国際化を支援するため、しまね国際センターが行なう「少年の翼」を通して参加する児童・生徒の韓国派遣について、参加経費を助成します。

一般会計歳入



一般会計歳出



総務管理費の内訳

